

平成29年12月 市議会定例会

総合公園駐車場有料化を問う

都市公園条例に駐車場施設使用料を規定

平塚市議会は、平成29年11月27日から12月20日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や29年度補正予算、人事案件など29案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認、同意しました。また、議員から意見書提出に関する会議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

なお、9月定例会で提出され継続審査となっていた、28年度決算の認定に関する議案は、決算特別委員会での審査結果を受け、認定しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



平塚市景観重要樹木に指定されている平塚市総合公園メタセコイアの並木。新緑、紅葉、落葉など季節ごとに異なる景観を楽しむことができます。

平塚市総合公園の駐車場は、効率的で公平な管理運営と経費負担の抑制のため、平成30年9月からの有料化を予定しています。料金体系やスケジュールなどをまとめた「平塚市総合公園駐車場有料化個別計画」が29年11月に策定され、本会議の総括質問では計画の内容などについて、質問が集中しました。

なお、有料化を進めるため、平塚市都市公園条例の一部を改正する条例が提案されました。これは総合公園駐車場施設の管理許可を受けた駐車場事業者が納付する使用料を定めるものです。採決では、賛成多数で可決しました。

◆さわやか条例を改正

禁止する行為や罰則の見直しに伴い、平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例の一部を改正する条例が提案され、全員異議なく可決しました。

現行で禁止している動物

のふんの放置や投棄のほか、動物の尿や吐しゃ物も同様に禁止の対象となります。また、ごみステーションからの持ち去り禁止の対象が資源再生物だけでなく、一般廃棄物処理計画で収集対象の全ての一般廃棄物となります。

◆指定管理者の指定

平塚市聖苑と湘南ひらつかビーチセンターの指定管理者の指定について、原案

- 人権擁護委員 青木節子氏(再任・豊原町)
- 人権擁護委員 小林純一氏(再任・徳延)

◆人事案件に同意

任期満了を迎える監査委員の選任について、賛成多数で同意しました。また、人権擁護委員の推薦について、各氏とも全員異議なく同意しました。



湘南ひらつかビーチセンター

どおり可決しました。

30年4月1日から5年間、平塚市聖苑は引き続き平塚市聖苑運営管理共同事業体が、湘南ひらつかビーチセンターは新たに平塚海岸魅力促進共同事業体が運営・管理を行います。

平成29年度予算を補正 一般会計総額861億5142万円に

一般会計では、専決処分を行った衆議院議員選挙に関する経費や、29年10月22日の台風21号により発生した被害に伴う災害復旧に関する経費の補正予算を承認しました。また、既定予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費など増額となる補正予算を可決しました。

この結果、一般会計の予算総額は861億5142万円となりました。

一般会計補正予算の一部を紹介

- ・市民センター解体工事の設計委託に関する経費……………300万円
- ・木造住宅の耐震診断費や耐震工事費などへの助成に関する経費……………436万円

主な内容

| | |
|---------------------|------|
| 総括質問 | 2~7面 |
| 清風クラブ | 2・3 |
| 坂間正昭 諸伏清児 野崎審也 佐藤貴子 | |
| 湘南フォーラム | 4 |
| 小泉春雄 出村 光 | |
| 公明ひらつか | 5 |
| 秋澤雅久 伊東尚美 小笠原千恵美 | |
| 日本共産党平塚市議会議員団 | 6 |
| 高山和義 松本敏子 | |
| 平塚自民クラブ | 6 |
| 吉野和美 金子修一 | |
| 無所属 | 7 |
| 端 文昭 柏木 徹 江口友子 府川 勝 | |
| 議案審議の結果 | 8面 |

平成28年度 決算を認定

〈〈決算特別委員会の質疑内容は3面に

9月定例会に提出された28年度決算の認定に関する議案について、付託された決算特別委員会の審査結果を受け、12月定例会初日に各会計決算とも認定しました。

一般会計の決算額

